

Vol8 令和元年9月13日(金)

～ 収穫の秋を迎えるにあたって（在校生のみなさんへ）～

今日は旧暦8月15日、「中秋の名月」です。

中秋の名月のことを「芋名月」とも言います。里芋の収穫期に当たるので、月の見えるところにススキを飾り、月見饅頭と一緒に里芋をお供えします。

旧暦9月13日は十三夜。「栗名月」とも、「豆名月」とも言います。日本の秋は、収穫の秋。様々な実りに感謝して収穫し、日本の素晴らしい自然に感謝・感動する季節です。

さて、山北高等学校は山高祭を終えたばかり。まだ余韻が残っているところですが、しっかり「収穫」を意識しましょう。

今は、3年生の就職試験シーズン。続いて推薦や受験のシーズンが始まります。（AO入試は始まっていますが…）日頃の努力が実を結ぶように各自頑張ってください。

2年生は部活動の中心となって活動していると思います。部活動によって収穫期はまちまちですが、豊作を目指して日々「着実な努力」を続けてください。そして来年に繋げましょう。

1年生。あと2年余りの高校生活を何を残せるか、何を成し遂げることができるか、この2学期が勝負かもしれません。上級生の背中をよく見て、「着実に努力」と「凡事徹底」を積み上げていってください。

最後に、「勉強」は君たちを新しい世界に連れて行ってくれます。勉強することで視野が広がり、いろいろな人の様々な考えや価値を知ることができ、自分を大きく育ててくれます。そのためには「自学自習」の習慣を身に付けましょう。学校だけが勉強ではありませんが、まずは普段の授業を大切に、そしてわからない授業にならぬよう、楽しい授業になるように、できれば毎日、予習を行うことをすすめます。授業が復習になるとさらに良いと思います。がんばれ、山高生!!

着実に努力 凡事徹底 自学自習